

第 3 回 定 例 会

市 長 行 政 報 告

平 成 3 0 年 9 月

北 広 島 市

平成30年第3回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

1 平成30年7月豪雨災害への対応について

まず始めに、平成30年7月豪雨災害への対応についてであります。このたびの豪雨災害によりお亡くなりになられた方々に対しまして、お悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げます。

また、被災者の救済と被災地の復旧・復興にあたられている関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、多くの市民の皆様をはじめ議員の皆様から義援金などのご支援をいただいておりますことに、感謝を申し上げます。なお、義援金につきましては、引き続き市役所等に募金箱を設置しておりますので、ご協力をお願い申し上げます。

本市といたしましては、このたびの豪雨災害に対し、東広島市及び広島市に義援金各100万円を送るとともに、9月1日から11月30日まで及び12月1日から来年3月31日まで、東広島市に職員を4名ずつ派遣することとし、派遣に必要な経費の補正予算を専決処分させていただいたところであります。

2 天皇皇后両陛下の行幸啓について

次に、天皇皇后両陛下の行幸啓についてありますが、8月3日から5日まで、北海道150年記念式典に御臨席、併せて地方事情御視察のため、両陛下が北海道に行幸啓されたところであります。

3日には、本市農民研修センター及び「農福連携」に取り組む合同会社竹内農園をご訪問され、障がいのある方が働きやすいよう、苗植えや収穫作業等の工程を工夫していることについて説明を受けられたほか、農作物の生育状況や袋詰め作業をご覧いただいたところであります。

3 北海道日本ハムファイターズ・ボールパーク構想の推進について

次に、北海道日本ハムファイターズ・ボールパーク構想の推進についてであります。本年3月に内定をいただいてから、球団側とこれまでに4回の全体会議を行ってきたほか、国や北海道など関係機関と、構想実現に向けた課題や検討すべき事項について協議を重ねているところであります。

7月1日には、ボールパーク建設候補地の周辺整備等に対応するため「ボールパーク施設課」を新設し、さらなる組織体制の強化を図ったところであります。

また、7月24日から8月1日まで、市内の各地区において、株式会社北海道ボールパークと連携した市民説明会を開催したほか、7月25日からは、建設予定地内や新設アクセス道路部分について環境調査を実施しており、自然環境に配慮したルート選定を行ってまいりたいと考えております。

今後につきましても、2023年開業に向け、各種整備を進めるほか、市民の皆様やボールパーク推進期成会とともに機運を高められるよう、引き続き球団や関係機関との協議を進めてまいります。

なお、新設アクセス道路に係る概略設計などについて、本定例会において、必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

4 総合防災訓練について

次に、総合防災訓練についてありますが、市民の皆様の防災意識の高揚を図るとともに、市職員や消防団員等の災害対応能力の向上を目的として、9月2日、防災センターにおいて、実施をしたところであります。

当日は、本市を震源とする震度6強の地震が発生したとの想定のもと、町内会や防災マスターをはじめ、日本赤十字社北広島地区、陸上自衛隊、北海道、厚別警察署、江別市消防署、災害時協定の締結企業などから400名余りの皆様に参加をいただき、総合的かつ実践的な訓練を行ったところであります。

今後につきましても、災害に強い安全・安心なまちづくりに向けた取組を進めてまいります。

5 独立行政法人住宅金融支援機構との協定締結について

次に、独立行政法人住宅金融支援機構との協定締結についてであります
が、子育て世代の定住促進など地方創生の推進を目的として、同機構と「相互協力に関する協定」を、7月17日に締結したところであります。

本協定により、市内に住宅を購入する方に対し、住宅取得費の一部を助成する「子育て世代マイホーム購入サポート事業」の申請者のうち、子育て世代又は市外からの転入世帯を対象に、同機構の住宅ローン「フラット35」の借入金利の優遇が受けられるようになったところであります。

なお、申請受付につきましては、8月1日から開始しており、市ホームページ、広報紙等を通じて、PRに努めているところであります。

今後につきましては、制度の普及・定着に向けて、同機構との連携を深めるとともに、定住人口の増加に向けた取組を推進してまいりたいと考えております。

6 夜間急病センター・福祉センター内施設等の移転について

次に、夜間急病センター、福祉センター内施設等の移転についてありますが、現在、社会医療法人即仁会において、(仮称)北広島エルフィンビルの建設が進められているところであります。

工事につきましては、8月末時点で約25%、12月末には70%まで進む予定となっており、2019年5月の竣工に向け、順調に工事が進められているところであります。

なお、施設の開設にあたっては、夜間急病センターの医療機器や、子ども発達支援センターの療育指導を行うための備品を整備する必要があることから、本定例会において、必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

7 子ども・子育て支援プランの変更について

次に、子ども・子育て支援プランの変更についてありますが、待機児童の解消と今後の保育需要の拡大に対応するため、2019年度の教育・保育の定員を35名拡大し、844名としたところであります。

確保方策につきましては、既存施設で最大20名分の定員拡大の意向があることを確認しており、不足分については公募により小規模保育事業の施設整備を行ってまいりたいと考えております。

なお、小規模保育事業の施設整備にあたっては、国の補助金を活用するとともに、社会福祉施設整備費補助要綱に基づき、整備費の一部を助成することとし、本定例会において、必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

8 農作物の生育状況について

次に、農作物の生育状況についてであります。石狩農業改良普及センター発表による8月15日現在の状況は、6月中旬から7月前半の低温・多雨の影響により、各作物の生育は停滞しておりましたが、7月下旬から8月上旬の好天により回復の兆しが見られているところであります。

なお、本市におきましても、8月20日、市内農業関係機関合同による作況調査を実施し、状況を確認したところであります。

9 ゴルフツーリズムの取組について

次に、ゴルフツーリズムの取組についてであります。ゴルフと観光資源を結びつけ、北海道にインバウンド誘客を促進するため、本市では、平成28年度から行われている北海道ゴルフツーリズムコンベンションに参加しているところであります。

今年度につきましては、4月22日から24日にかけてフィリピン・マニラで開催されたアジアゴルフツーリズムコンベンションに参加し、海外の旅行会社やメディアに対してプロモーションなどを行ったほか、8月5日には、本市において北海道ゴルフツーリズムコンベンション2018が開催され、海外の旅行会社やメディアの方々が参加する商談会や視察などが行われたところであります。

10 輪厚工業団地への企業の進出状況について

次に、輪厚工業団地への企業の進出状況についてであります。8月23日に、北広島市大曲中央に本社を置く北海道川崎建機株式会社と1区画、9,792.63平方メートルの売買契約を締結したところであり、これにより販売面積が全体の97.3%になったところであります。

今後につきましても、早期完売に向けて積極的な誘致活動を進めてまいりたいと考えております。

11 平成30年4月から6月までにおける寄附について

次に、平成30年4月から6月までにおける寄附についてであります。現金による寄附につきましては個人・企業などから5件、1,597,636円、物品の寄附につきましては遊具など2件となっております。

また、「ふるさと納税」につきましては、4月から6月までの3か月間で、220件、3,385,000円の寄附をいただいているところであります。

ご寄附をいただきました皆様に心から感謝を申し上げますとともに、本市のまちづくりのため、大切に活用させていただきたいと考えております。

以上申し上げ、行政報告といたします。